



安土土木構造設計 株式会社 SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2026年2月13日
安土土木構造設計 株式会社
代表取締役 浮田 幸治

当社の SDGs への取り組み

安心・安全な地域社会の発展に向けて



土木設計業を営み、地域の社会インフラを支える当社だからこそ、リスクマネジメントを徹底して行い、安心・安全な地域社会の発展に尽力して参ります。

【主な取り組み】

- ・ BCP を作成することで、災害等発生時に従業員の安全を守るとともに、工期の遅延を防ぐ仕組みを確保
- ・ 定期的に業務の進捗状況を確認する会議の開催
- ・ 緊急時の避難場所確認や定期的な訓練の実施
- ・ 従業員に対して、ハザードマップの周知徹底

従業員のワークライフバランス実現に向けて



福利厚生や自己啓発支援などを充実させることで、従業員が働きがいを感じ、将来に渡って働き続けたいと思えるような職場環境づくりを実現して参ります。

【主な取り組み】

- ・ テレワークの活用など柔軟な働き方の推奨
- ・ 毎週水曜日をノー残業デーとして設定
- ・ CAD（コンピューターを使って設計を行う技術）など専門知識に関する社内勉強会の開催
- ・ 従業員の健康診断やストレスチェック実施の徹底

環境問題への取り組み



省エネルギー化・省資源化など環境負荷低減を意識した企業運営を継続することで、持続的な地域環境の保全に貢献して参ります。

【主な取り組み】

- ・ 環境負荷の低い資材の積極的な使用
- ・ 3R（リデュース・リユース・リサイクル）を意識した企業運営の継続
- ・ クラウド化の導入や過剰包装の防止によるペーパーレス化推進
- ・ 最新の空調機器への更新

コンプライアンス遵守の徹底



社内全体で法令遵守意識を徹底することで、透明性・公平性の高い企業運営を実践し、地域の皆様から信頼される企業を目指して参ります。

【主な取り組み】

- ・ 社内全体で、同業他社のコンプライアンス違反事例に関する情報共有および防止策の検討
- ・ 社内会議にて BCP の内容を共有し、従業員のコンプライアンス意識を向上
- ・ 各種ハラスメント行為防止研修の開催
- ・ 情報セキュリティや個人情報、機密情報の管理徹底

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。